

平成31年1月9日

全国学生韓国語スピーチコンテストで本学学生が 優秀賞と努力賞を受賞

昨年12月8日(土)に東京で行われた全国学生韓国語スピーチコンテスト一般スキット部門の本選大会に本学の経済経営学類2年生の櫻井李佳さんと羽田真紀さん、共生システム理工学類の桑原雄大君と渡邊有紗さんの4人が出場し、櫻井さん・羽田さんペアが優秀賞を、桑原君・渡邊さんペアが努力賞をそれぞれ受賞しました。

昨年12月8日(土)に東京の韓国文化院ハンマダンホールで開催された「話してみよう韓国語 東京大会2018」(主催:駐日韓国大使館 韓国文化院、神田外語大学)一般スキット部門に本学の経済経営学類2年生の櫻井李佳さんと羽田真紀さんのペア、共生システム理工学類の桑原雄大君と渡邊有紗さんのペアの4人が出場しました。

一般スキット部門は2人1組で韓国語のスキットを創作し、3分の制限時間内で発音や表現力などを競うものです。今回は鍋料理に入れる辛い唐辛子をめぐるやりとりがスキットのテーマでした。

現在、韓国朝鮮語中級を受講している4人は11月に行われた音声データによる予選審査を通過して本選大会にコマを進めました。本学からの全国大会出場は昨年に続き2回目で、全10組の本選出場者のうち2組が本学学生でした。

過去の大会映像などを参考に2組とも大会当日まで練習を重ね、本番ではその成果を十二分に発揮しました。2組とも会場からの笑いや拍手が大きく、審査員の先生方からも好評をいただきました。

そして審査の結果、櫻井李佳さん・羽田真紀さんのペアはみごとに優秀賞(第2位)を、桑原雄大君・渡邊有紗さんのペアも努力賞をそれぞれ受賞しました。

(お問い合わせ先)

経済経営学類准教授 伊藤俊介

電話: 024-548-8414

メールアドレス: e132@fukushima-u.ac.jp

「話してみよう韓国語 2018~19」

一般스킷트部門 <ツナキムチチゲ>

<家で>

- A: やあ! お久しぶり。家へ招待してくれて本当にありがとう。
B: よく来てくれたね! ぜひ一度家へ招待したかったの。今日何食べたい?
A: ツナキムチチゲ! 私、本当に本当に好き!
B: 本当に? 私も好きなんだ。それじゃ、今日は私たち一緒に料理してみよう!
A: わーい!楽しみ!
B: 今から家の近所のスーパーへ食材を買いに行こう。
A: うん! そうしよう。

<スーパーで>

- A: キムチも買う?
B: ううん、キムチはお母さんが送ってくれたのを使う予定。
A: それじゃ、今日は何を買う?
B: タマネギ、長ネギ、ツナ缶、豆腐、チョンヤン唐辛子を買った。
A: え? 何だって? チョンヤン唐辛子って何?
B: 青いとても辛い唐辛子のこと。ツナキムチチゲに入れたらとても美味しいんだ!
A: あ...、私は辛い唐辛子は食べられないんだけど...。どうしよう?

(以下自由創作)

「함께 말해봐요 한국어 2018~19」

일반스킷트부문 <참치김치찌개>

<집에서>

- A: 야! 오랜만이야. 집으로 초대해 줘서 정말 고마워.
B: 잘 왔어! 꼭 한번 집으로 초대하고 싶었어. 오늘 뭐 먹고 싶어?
A: 참치김치찌개! 나, 아주아주 좋아해!
B: 정말? 나도 좋아하는데. 그럼 오늘은 우리 같이 요리해 보자!
A: 와, 신난다!
B: 지금부터 우리 집 근처 마트에 재료를 사러 가자.
A: 응! 그러자.

<마트에서>

- A: 김치도 살 거야?
B: 아니. 김치는 엄마가 보내 주신 걸 쓸 거야.
A: 그럼 오늘은 뭘 살 거야?
B: 양파, 대파, 참치캔, 두부, 청양고추를 살 거야.
A: 응? 뭐라고? 청양고추가 뭐야?
B: 파란 색깔의 아주 매운 고추야. 참치김치찌개에 넣으면 정말 맛있어!
A: 아..., 난 매운 고추는 못 먹는데.... 어떡하지?

(이하, 자유창작)